

# 社会福祉法人 子羊会 八王子保育園

日時：2012年12月12日（水）13:30-17:00

2012年12月20日（木）9:00-16:00

場所：近江八幡市北ノ庄町 1096-2

保育園の目の前にどーんとそびえる八幡山。登ったり、探検したりと大好きな八幡山です。雪が降りそうな寒い12月でしたが、子どもたちは大好きな山と楽しいプログラムで、もっともっと遊びたい気持ちを持っていました。今回は八幡山の自然に触れながら、地球温暖化についても取り上げたプログラムを作りました。

（対象：年長児 26名）

1日目は講座、下見とプログラムづくり、2日目は作成したプログラムの実践とふりかえりです。講座の一部を紹介します。 講師 島川武治（しまっち）さん

## 幼児自然体験型環境学習のこれまでを紹介・・・

・H12 幼児期の自然体験型環境学習の検討会が発足

・H13 スウェーデン ムッレ教室の研究

子どもたちが雨でも森へ出掛けられるように、雨合羽が常備されていたり、保育室には土とミミズの絵（循環や生を支えている象徴）が飾られていたり、自然体験を重視した保育でした。その後ムッレ教室を実施。

・H15～ 幼児自然体験型環境学習の実施

・H17 「うおーたんの自然体験プログラム」発行

・H24 「新 うおーたんの自然体験プログラム」発行  
各園に配布されているので、有効活用して欲しい。



自然物でジャンケン、ボン！



目を閉じて森を歩くと、今までと違った森に感じて・・・



## 探検戦隊さがすんじゃー！！

変身グッズで、さがすんじゃーになりきった子どもたち。八幡山のいろんな自然物を探して、保育者に見せてくれました。その自然物はなんと温暖化に対抗するアイテムでした。子どももできるエコライフを覚えてもらって、「やっつけろ、温暖かいじゅう！」



みんなで、「さがすんじゃー」に変身だ！

ゴミと自然のものは何が違うんだろう？



先生、見て見て、面白いのを見つけましたよ！



自然物で温暖かいじゅうをやっつけろ！



森を守ることは、みんなにも出来るよ

## 土を掘ろう！

八幡山にたくさんある葉っぱ。みんなで、先生を葉っぱで隠してみよう。葉っぱの中に入るとどんな感じなのかな。葉っぱの下には何があるかな。みんなで掘ってみよう！森をつくる大事な土を体験し、循環を知ることができました。



先生を葉っぱで埋めちゃえ。たくさん葉っぱがいるね。



先生っ葉っぱの中はどんな感じ？「あったかいよ」「えっー!!!」



葉っぱの下の土をルーペで見ると。。。葉っぱがちっちゃくなって、土になってる。



葉っぱがちっちゃくなって、土になってるんだ！

## 森の演奏会

寒い中ですが、日なたの暖かさも感じた子どもたち。見本と同じ自然物を探します。ドングリや小枝、葉っぱ、松ぼっくりなど探して、缶や袋に入れて鳴らしてみます。音の違いを感じて、最後はみんなで「もりの音楽家」を歌い、鳴らしましょう。



先生とジャンケンをして、拾ったものを入れよう。



先生、拾って来たよ。ペットボトルの入れ物に入れてね。



みんなが集めてくれたのを鳴らしてみるね。どんな音がするのかな。。。



### プログラムを終えてのふりかえりから

- ・普段ならば、怪我や汚れが気になってしまっていたが、それ以上に五感を使い、言葉も多かった。
- ・硬い柔らかい、色の違いなど、道の土と森の土の違いに気づく子どもがいた。
- ・子どものつぶやきを各保育者が拾い上げ丁寧に接していた。子どもが安心して活動していた。
- ・森でその場で音を鳴らして演奏できることが初めて体験できた。
- ・子ども自身が演奏するのも良い。素材の違い、入れ物の違いで様々な工夫ができる。展開が期待できるプログラムであった。